

議会だより

No.181

令和5年
12月定例会

20歳のみなさんに
聞きました



20歳の 考えは？

成人年齢は18歳に引き下げられましたが、従来の成人式（にじゅうさい）を引き継ぐ「二十祭」が1月7日にひらかれました。議会として、投票や政治に関することを参加者のみなさんにお聞きしました。



広報委員から

会場前でのシール投票は初めての試みでしたが、多くの方に回答や意見をいただきました。20代になっても、政治に関心を持ち、積極的に関わっていただきたいと思います。



これまで投票に行きましたか

- 行った 33
- 行っていない 4

今後、投票に行きますか

- 行く 27
- 場合によっては行く 2
- 行かない 0

興味のある分野は



- 社会保障・医療・年金 19
- 教育・学費 16
- 農業・水産業 1
- 環境・気候・災害対策 10
- 外交・防衛 5
- 雇用・労働環境 8
- 憲法 2
- 人権・ジェンダー 6
- 清廉な政治 2
- 税制 1

公務員2年目です。20歳を前に、さらに政治に関心を持ち、自分の考えを持っていきたいと思っています。大刀洗町は幸福度が高いの報道もされ、誇らしい思いです。

自分の考えを持って行動



よねくら るい
米倉 瑠唯さん

大刀洗町は、家の前に可燃ごみが出るなど、生活の便利がいい町だと思います。今は鳥栖に住んでいますが、子育ては大刀洗町でしたいと思っています。

子育ては大刀洗で



まつお かずき
松尾 和輝さん

今は田川に住んでいますが、大刀洗町は好きなのでいずれは戻ってきたいです。若者が遊べる施設がほしいのと、子育て支援を拡充してもらいたいです。

若者が遊べる施設がほしい



みやの くれあ
宮野 クレアさん

高知に住んでいます。政治にはとても興味があり、自分の考えに近い人に入れています。与野党関係なく一度根本から洗い流し、立て直してほしいです。

根本から政治の立て直しを



かわの はると
川野 遥門さん

令和
4年度
決算

一般会計

特別会計

91億 + 27億 =

118億円は
どう使われた

令和4年度の決算審査では、4つの特別会計を含む118億円の支出を認定しました。そのうち、一般会計の支出額は91億3583万円で、当初予算から約5億円の増加となりました。

収入では、法人町民税やたばこ税、ふるさと応援寄附金の増加などにより、前年比で約6%の伸びとなりました。



2億1148万円

防災行政無線などを整備

防災時などの緊急情報の手段として、町内の35カ所に整備。

8171万円

割引クーポン券で
住民を応援

1人5000円分の割引クーポン券を配布し、町内の家計や消費、事業者を応援。



2億9885万円

ため池を浚せつ

防災重点ため池のうち3カ所(温水、山隈中島、下高橋中島)の浚せつ工事を実施。

消防費
4億3029万円

災害復旧費
6万円

借入金の
返済金です。

公債費
5億206万円

教育費
7億4153万円

土木費
8億9359万円

農林水産費
7億6964万円

商工費
1億1973万円

一般会計
支出
91億
3583万円

総務費
18億5256万円

議会費
6800万円

医療や介護、
子育てなど福祉
に使うお金です。

民生費
31億4931万円

衛生費
6億906万円

1億4041万円

保育所の新規開園に補助

新たに設置された認可保育園に対する補助。



8984万円

コロナワクチン接種に助成

3年度につづき、住民のワクチン接種に対し国が費用を負担しました。



のりあい定額
タクシーを試行

誰もが町の行きたい場所へ、町の新たな交通手段として。

355万円

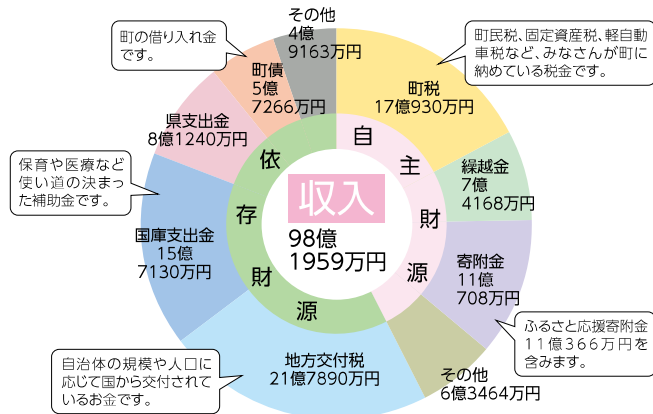
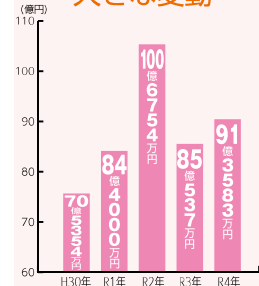


会計別の決算状況

*四捨五入により総額が一致しないことがあります。

	収 入	支 出	差し引き残	支出の前年度との比較
一 般 会 計	98 億 1959万円	91 億 3583万円	6 億 8376万円	6 億 3046万円 (▲7.4%)
特別会計				
国民健康保険	17 億 9687万円	17 億 2375万円	7312万円	2867万円 (▲1.6%)
後期高齢者医療保険	2 億 2987万円	2 億 2903万円	84万円	1223万円 (▲5.6%)
土地取得	468万円	0万円	468万円	±0万円 (±0%)
下水道	7 億 9191万円	7 億 2886万円	6305万円	3475万円 (▲4.6%)
合 計	126 億 4292万円	118 億 1746万円	8 億 2546万円	5 億 7927万円 (▲5.2%)

一般会計は災害や
コロナ対応で
大きな変動



決算委員会

4年度の事業を 厳しく チェック



**防犯灯の設置は
進められたか**

議員 4年度は300万円の予算に対して130万円しか使われなかった。5年度は地域への周知や活用はできているか。

課長 5年度も当初の要望が少なかったため、区長会に追加募集を案内し、現在は460万円ほどの工事見込みになり、追加予算を組んでいる。

**500円クーポン券の
効果は**

議員 1億5千万円あまりが町内事業者に届いたとの評価だが、クーポン券は大型店舗でも使えるため、地元の中小業者への効果は大きくないのではないかと。

課長 ほとんどが大型店舗で利用されている。利用状況を精査し、今後の事業については改めて検討したい。

農業補助金の周知を

議員 国や県のさまざまな農業補助金が町にも来ているが、就農者への周知はできているか。特に小規模農家へのていねいな案内を。

課長 認定農業者や法人などに対しては要望調査を行っている。今後は小規模農家への周知方法も検討したい。



**資源回収
ステーションの今後は**

議員 各校区センターに設置している資源回収ステーションの契約内容と、今後の見通しは。

課長 4カ所ごとに個別の契約を結んでおり、人件費は含まれていない。アンケートも実施しており、5年度中には今後の方向性を決めたい。



三原城址をどう活用

議員 確認調査の4年目とあるが、今後の調査予定と計画は。

課長 予定より調査が遅れており、7年度までには調査報告をまとめたい。

**高齢者の
補聴器助成の実績は**

議員 4年度から新しく加齢性難聴への補聴器助成が始まったが、実績と今後の取り組みは。

課長 4年度は周知不足もあり、予定の半数の申請だった。5年度は啓発の強化と、課税世帯にも補助対象を広げている。

**がん検診の受診や
効果は**

議員 検診による発見数や受診率はどうか。

係長 大腸がんや肺がん、女性特有のがん、乳がんなどが見つかった。受診率が下がっている分は、コロナ禍による受診控えが多かったのではないかと。

**町民グラウンドの
管理や運営は適切か**

議員 片ノ瀬の町民グラウンドは特定の団体が常時使用しているようだが、管理費や使用料はどうなっているか。

課長 町が国から占有して整備、管理しているので、使用の要望があれば貸し出しは可能。使用料は条例で定めておらず無料である。勤労者体育センターなどと同様に、使用団体の調整会議を開いている。

**ドリームカフェの
活用を**

議員 使用ルールを見直して使いやすくなったとのことだが、その後の状況は。空いている日を認知症カフェで活用できないか。

課長 町外の方も来店できるようにしたことと、1回千円の使用料を町内者は無料とした。今後は認知症カフェなど、高齢者向けの活用も考えたい。

どうなった？ 議会からの意見

4年度の予算審議の際に、議会から4点の意見をつけており、その対応状況について報告がありました。

- 新規の事業はくわしく説明を** → 全員協議会なども通じて、できる限り議会に詳細な説明を心がけた。
- 資源回収ステーションの計画を明らかに** → 予算を慎重に執行するという方針で4年度から実施している。
- 行政区要望にはていねいに対応を** → 十分に話を聞き、すぐに対応できないものは今後の見通しについて説明している。
- 支援制度の周知と、機敏な予算増額を** → コロナ禍で多くの国の制度がおりてきたので、対象者に周知されるようにさまざまな方法で制度を啓発してきた。

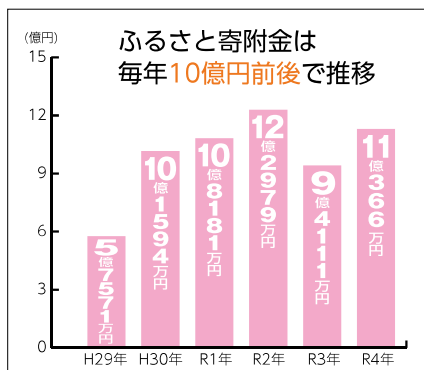
税の収納状況は

(繰り越し分を含む)

	収入済み額	滞納額	徴収率	前年徴収率
町民税	7億806万円	3380万円	95.1%	94.9%
固定資産税	7億8052万円	3760万円	95.1%	94.5%
軽自動車税	6445万円	327万円	94.8%	93.4%
たばこ税	1億5627万円	0	100.0%	100.0%
計	17億930万円	7467万円	95.5%	95.1%
国保税	3億4712万円	5019万円	86.6%	86.1%
下水道使用料	2億5671万円	2749万円	89.3%	89.7%

● 滞納のうち、4年度は町民税244万円、固定資産税259万円、軽自動車税28万円、国保税330万円の計861万円を徴収不能として欠損処理しました。
● 徴収業務として、預貯金、給与など98件、490万円の差し押さえを行ったとの報告がありました。

	増減額	変更後の額
一般会計（3件）	8億6313万円 増	106億9338万円
国民健康保険	4436万円 増	18億4035万円
後期高齢者医療	503万円 減	2億3833万円
下水道	2381万円 増	12億6284万円



このほかに

障害者（児）の介護や訓練、通所支援（500万円追加）、堆肥利用拡大によるワンヘルス推進事業補助金（197万円追加）などが計上されています。

大刀洗町および町長を被告とする訴訟が提起されたため、訴訟代理人（弁護士費用を新たに計上します）。

町に対する

訴訟の費用

183万円

非課税世帯に 支援金

1億2000万円

住民税非課税の世帯に、1世帯あたり7万円を給付します。対象は約1600世帯を見込んでいます。

人事

固定資産評価審査委員



江下 隆弘さん

任期満了にともない再任。任期は5年12月20日から3年間です。

補正予算 条例など

ふるさと納税 今年も好調

年度途中の予算の補正は、一般会計3件と特別会計3件が提案され、いずれも全会一致で可決しました。ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）の増加や、低所得層向けの支援金などが追加されています。

寄附の見込み額を5億円追加し、うち半分を基金に積み立て、残りを返礼品や事務経費にあてます。

ふるさと 応援寄附金を 積み立て

2億5000万円

12月定例会では、一般会計や特別会計の補正予算、職員の給与改正や道路占用の使用料条例などを審議しました。

このうち、校区センターの使用料に関する4件の議案は可決、承認しました。



議員間で 自由討議

三原城址の活用

- ・今後の計画が分からない。町の予算を使うのであればもう少し具体的に。町の基本計画にも書かれていない。
- ・地元の意見もよく聞いて調査すべきでは。

投票率の向上

- ・啓発活動の強化が明記されていたが、真剣な対策が必要と思う。
- ・期日前投票所を移動したりとか、高齢者施設への対応なども。



質疑の内容を踏まえ、全議員で課題を議論し、再質疑や決算委員会からの意見につなげました。

町民グラウンド

- ・条例にないから使用料を取れないではなく、使用料を規定すべきでは。
- ・公有財産なので、より明確なルールが必要と思う。

災害情報の伝達

- ・防災ラジオは全戸配布すべきでは。
- ・特に、防災無線が聞こえない場所や災害多発地域への対応を。

決算委員会からの意見



野瀬委員長

議会の決算委員会は、5点の意見を付けたうえで、4年度の決算を賛成多数で認定しました。

- ① 決算書や報告書に数値の誤りが多いので、間違いないよう万全を期すること。
- ② 主要な政策については目的や目標を明確にし、成果、達成状況、課題がわかるよう資料作成を行うこと。
- ③ 資源回収ステーション、三原城址の事業は、町の方針を明確にし、中長期的な計画を策定して取り組むこと。
- ④ 町民グラウンドなど公有財産の利用、使用料については関係条例や規則に基づき利活用と適正利用を。
- ⑤ 5年を超える継続事業については、成果や効果を評価し事業の見直しを含め検討すること。

一般会計への討論

住宅改修補助や高齢者への補聴器助成などは大いに評価。いっぽうで海外業者に委託してのブランド推進や特定の同和団体への支出などは承認できない。

ため池の浚せつや防災無線などの災害対策、のりあいタフシーや資源回収ステーションなどの実験的事業のほか、住民生活に必要な事業が着実に実施されている。



反対 平山



賛成 平田

道路の占用料を

新たに制定

町道を占用する工作物や施設については、これまで使用料を徴収していませんでしたが、他の自治体を参考に、6年4月から占用料を徴収します。

対象は地上の電柱や地下の管路などで、年間100万円程度の収入を見込んでいます。

あわせて、道路法の適用を受けない法定外公共物についても占用料を徴収します。



電柱の占用料などを規定

課長 上下水道については、使用料免除に該当すると思われる。

議員 上空の設備は通信線や送電線などが該当すると思うが、地中の埋設物として、ガス管や上下水道の管路はどうなるか。

サンポート ごみ処理施設 から久留米市が脱退

5年3月末で久留米市が組合から脱退したため、基金の配分などについて定めるものです。なお、脱退にともなう久留米市の負担額は、2月の組合議会で決定する予定です。

町職員の給与や 手当を改正

国の人事院勧告にもとづき、町職員（会計年度任用職員を含む）の給与や期末手当の改善をはかります。

このほかに

国民健康保険条例の改正（出産時の負担軽減）や健康体操教室の委託負担などを審議し、可決しました。

校区センターの使用料 などに関する議案は

4校区センターの使用料について、今後は規則で定めることと、菊池の就業改善センターを名称変更する条例案について、2対9の反対多数で否決しました。

否決

現行	改正案
使用料は条例で定める (議会の議決が必要)	使用料は規則で定める (議会の議決は不要)
就業改善センター	菊池校区センター

討論

使用料を条例で定めているため、料金が変わるたびに議決が必要だったが、今回の改正により柔軟に対応できるようになる。

校区センターの使用料だけ議決を不要とする提案は理解できない。改正が必要であれば従来どおり議決にかけてもらえばよい。



賛成 平田



反対 平山

課長 値上げという意味ではないが、今すぐには変更しないが、地域の管理運営委員会とよく協議して改正したい。

議員 提案理由に「物価高騰を踏まえて」とあるが、値上げの方向で変更するということか。変更しないのであれば提案理由がおかしいのでは。

課長 今後、30分単位での料金設定や、改築にともなう部屋の変更などに柔軟対応ができるように提案した。

議員 より使いやすさという趣旨は分かるが、議会の承認を不要として、今後は町の裁量で料金を定めるという意図はなにか。

課長 一定の年数を経過すれば利用目的を変更してもいいとされており、用途もほぼ変わらないためと考え。

議員 就業改善センターは、農業者支援の目的で、農水省の補助事業として建設されたと思うが、名称変更は問題ないか。

課長 大きな料金改正や運用の改正をする場合は、議会に説明したい。

議員 条例を改正した場合、今後の料金が分からなくなるため、資料を議会に配布してもらいたかったが、使用料を取る目的や根拠もしっかり考えるべき。

私はこう判断

(○…賛成、×…反対) ※議長は採決に加わりません

	松本 照行	古賀 世章	中村 竜博	平田 康雄	實藤 量徳	安丸 眞一郎	平山 賢治	河野 政之	大石 純	白根 美穂	野瀬 繁隆	高橋 直也	会議の結果
4年度決算													
一般会計、国保、後期高齢者会計	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	認定
土地取得、下水道会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
補正予算													
一般会計(3件、うち1件は専決処分)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
国保、後期高齢者医療、下水道会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例など													
道路占用料徴収条例、法定外公共物条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町職員の給与や期末手当に関する条例改正(3件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
各校区センターの管理に関する条例の改正(4件)	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	否決
国民健康保険税条例の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
サンポートの財産処分に関する協議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

全員協議会

町の課題を議論しています

大刀洗町議会では、全員協議会を毎月開いて、町の事業説明を受けたら議会内の協議をおこなっています。また、定例会中も議員のみで自由討議をおこない、議案審議の判断材料としています。



1月

資源回収ステーションの意識調査

4校区センターで実施している資源回収ステーションについて、町がおこなったアンケート結果の説明を受けました。

町内に無作為で500通を発送し、回答は196通(39%)でした。

ステーションを利用しているとの回答は45件(23%)、利用していない139件(71%)で利用していない方のうち、事業を知らないという回答が63件でした。

いっぽう、利用者からは、こまめに資源を出せることや、分別により燃えるごみの量が減ったとの回答がありました。

今後、事業の周知や校区センターとの連携などが課題と言えます。

飲酒運転に関する報告

12月に発生した教職員の逮捕事案に関し、町の教育委員会から経緯の説明がありました。議員から、飲酒運転防止のための対策充実などが求められました。



のせ しげたか
野瀬 繁隆 議員

ダムの緊急放流時の対応は

町長 基準の見直しや弾力的運用を要望

町長 線状降水帯の発生を想定した事前放流基準の見直し、弾力的運用などを要望した。

議員 7月10日の豪雨時の緊急放流を受けてダム管理者や河川管理者にどう対応したのか。

町長 寺内540万㎡、小石原川ダムが378万㎡である。適切に事前放流が実施されれば、大きな治水効果につながる。

議員 大雨時の寺内、江川、小石原川ダムの事前放流可能容量や事前放流の効果は。



寺内ダムの事前放流見直しを

町長 河川整備などは流域が連携し対応。事前放流は利水・治水の調整が困難な面もあり、上流域の朝倉市と話し合う。

議員 事前放流など弾力的、効果的な運用を関係自治体が連携して求めていくべきでは。

町長 地域との対話を進め、各地域や行政区の将来像を考えていく。

議員 人口増減による地域間格差への対応は。

町長 財政の健全化、子育て支援などにより人口増加や学力向上など一定の成果が得られた。

議員 町長マニファストに掲げる施策の成果をどう捉えているか。

町長 地域対話を進め将来像を考える

人口増減の地域格差にどう対応



議員のつぶやき 最近の気象予報は正確であり、7月豪雨時に事前放流が実施されずに、緊急放流に至ったのは非常に疑問。

町長 防災力の強化などが、経済の循環する仕組み、活用の確保、空き家の利活用は思った成果が得られず、引き続きの課題と思う。

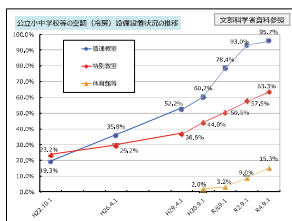
議員 マニファストの新たな挑戦に掲げる取り組みの成果と評価は。

体育館に空調機の設置を

課長 設置費用などを調査したい

議員 体育館への空調機設置の考えは。避難所として整備する場合、国の高額補助はないか。

課長 国が定めた熱中症対策の手引きの中の、暑さ指数に応じた行動指示にもとづき判断している。



町長 防犯カメラは犯罪抑制や迅速な問題解決に効果を発揮するといった、プライバシーや個人情報保護などの問題もある。防犯や交通安全対策などについては、日ごろから小郡警察署と協議を重ねているため、町独自での調査検討はしない。



議員のつぶやき 授業中の熱中症は5年間で60名。体育館は災害時の避難所にもなるため空調機の設置を急ぐべきでは。



ひらた やすお
平田 康雄 議員

議員 夏場における体育の授業のあり方は。授業を中止する基準は。

教育長 夏場は主にプールでの水泳指導で、実施基準は水温と気温の合計が50度以上としている。9月以降は運動場や体育館で授業を行うが、気温が高い場合は中止している。

課長 近隣市町村の状況や空調機の設置費用、体育館の断熱対策経費などを調査し、できれば1カ所モデル的に整備したい。体育館を避難所として整備するための補助事業はないが、国の緊急防災・減災事業債が使用できる。

町長 防犯カメラ設置についての考えはあるが問題もある

議員 防犯カメラの設置について町の考えは、危険箇所など、カメラの設置が必要な場所を町独自に調査してはどうか。

町長 消防団第1分団と第4分団の車庫への設置を予定しているが、その他の施設に設置する予定はない。

議員 庁舎前駐車場など、町の施設へ防犯カメラを設置するところではないか。庁舎内はどうか。



町政を問う!

一般質問

一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。



映像配信はコチラ



議事録はコチラ

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。





なかむら たつひろ
中村 竜博 議員

機能別消防団員の増員を

町長 意見を踏まえ
検討していく

町長 任期は要望があれば検討していく。報酬は昨年見直しを行った。企業優遇制度は、近隣の市町村を調査研究していく。

議員 消防団員の任期や報酬の見直し、協力企業優遇制度を導入しては。

議員 消防団員確保のための課題や具体的な取り組みは。

町長 若い世代の入団が、少ないのが課題であり、ポンプ操法訓練回数を減らすなどの改善を図っている。また、入団促進キャンペーンや消防団協力事業所表示制度の導入などを行っている。



ポンプ操法大会での活躍

町長 団本部や各分団の意見などを十分に聞き、検討していきたい。

議員 機械員の負担軽減のために、団のO.B.を活用した機能別消防団員の増員を。

町長 日本の人口は50年後に7割に減少すると推計される中で、本町だけが今後も人口増加が続くことはあり得ない。町の人口はいずれかの時点で必ず減少に転じるため、いかにして減少のスピードを抑えるかが今後の課題である。

議員 町の総合計画の見込みより大幅に人口増加に転じて喜ばしくはあるが、町の見解は。

町長 町の人口は、いずれ減少に転じる

議員のつぶやき 転入にばかり目を向けず、町で育てた人材の転出を抑制するための施策にも力を入れていただきたい。



教師希望者 減少の対策は

教育長 働きやすい
職場をつくる

議員 教師の時間外労働が増えているが、対策はとれているか。

われている。町教育委員会としても、先生方の働き方改革や部活動に関する指針を昨年改定し、教職員がより働きやすい職場環境づくりの取り組みと意識改革を進めている。

課長 統合などの
考えはない

議員 各学校のプールの利用状況は。

課長 大堰小では例年6月下旬にプール開きを行い、7月下旬の終業式前日まで使う予定だったが、今年は7月の大雨で泥水が



すべての小中学校にプールがあるが（大堰小）

議員のつぶやき 教職員が働きやすい職場になり、教員を志す若者が増えることを望む。



さねふし かずのり
實藤 量徳 議員

「道の駅」の設置を

町長 幅広く調査研究したい

議員 教師や教師希望の学生が減少しているが、どのような対策を取っているか。

教育長 本年度の採用から、大学など推薦特別選考や社会人経験者特例などが導入されている。また、教師の調整額の見直しについて、国への要望などが行

町長 過去に具体的な道の駅の構想はなかったが、地産地消を推進するとともに町内外から人を呼

議員 本町の基幹産業である農業を、継続発展させることが我々に課せられた使命である。本町の農産物は関東圏や外国にも出荷されており、魅力的な商品である。また、若い世代や離職して農業に挑戦する町民も多い。しかし、その商品を知らしめる場所がなく、道の駅をつくることは有効な施策であり、農業の継承、稼ぐ農業へ昇華することができる。これまで道の駅の計画があったが、また今後計画される予定は。



おおしし じゅん
大石 純 議員

**プール統合や
民間委託の考えは**

教育長 部活動の顧問を、複数の教師が担当することで教師の負担を少なくし、働きやすい部活動の運営となるよう工夫している。

課長 目的外使用に
なるため難しい

議員 下高橋官衙遺跡は、県道53号、近い将来の4車線化や小郡ICの側近であること、コストコの誘致予定もあり、道の駅の



下高橋官衙遺跡の活用を

び込み、地域経済が循環する仕組みの観点から有効な施策のひとつと考える。設置については関係機関と十分な調整が必要。また、魅力的な施設とし、いい商品や近隣の道の駅との差別化が重要で、関係者や事業主体、設置場所や費用など幅広く研究調査したい。

設置には最適な場所と確信する。遺跡としてすでに24年、埋め戻されたといふことと自体、調査は完了しており、将来的に防災道の駅、町の広場としての活用にもつながる。国の縛りもあるかと思うが、その構想を町全体で研究し前向きに検討してはどうか。

課長 維持管理には全校合わせて5年間で1千万円かかっているが、移

議員 年間その程度の利用なら統合しては。維持管理費はどうか。

議員のつぶやき 2万2千坪という広大な町の土地。規制はあるが、町全体で前向きに活用する方法を考えていきたい。



課長 国の指定遺跡であり、現時点でそこに整備された道の駅は例がなく難しい。目的外使用となり、国の許可も必要になる。また店舗やトイレ、駐車場の建設も遺跡に重大な影響を及ぼすのであわせて難しい。



しらね みほ
白根 美穂 議員

デジ田交付金の申請を

町長 他のプロジェクトも含め
検討中

町長 現時点では申請していないが、行政手続きのオンライン化や窓口改革などについて、フロントヤード改革モデルプロジェクトの申請を行っている。なお、この事業は採択数が少ないので、デジ田交付金の申請も見

議員 今、国ではデジタルを活用して、地域の課題解決や魅力向上を推し進めるべく、デジタル田園都市国家構想交付金を創設している。他の自治体では交付金を利用してコミュニティバスの自動運転や住民の健康管理を一括で行うなどの整備を進めているが、町はこの交付金を申請しているか。

町長 今後とも地域で管理をお願いしている中で、里道の管理を従来どおり住民に任せ

議員 地域力が低下している中で、里道の管理を従来どおり住民に任せ

※フロントヤードとは…自治体と住民の接点となる庁舎窓口や公共施設のこと。

据えて作業を進めている。また、小中学校への校務支援システムやデジタル指導書導入にデジ田交付金が活用できないか検討中である。



荒れた里道が多数

町長 町で管理していくことは財政的にも職員体制的にも困難であり、今後とも地域の皆様に管理をお願いしたい。地域力が低下していく中で、里道以

手続きなどの制度を作った町で補佐するという仕組みはできないものか。

議員のつぶやき あらゆることに關して地域力の低下が問題となっている。今後とも真剣に考えてほしい。



狭い道路の計画的拡幅を

町長 極力整備に努めたい

議員 道路の経年劣化や側溝の蓋の欠損などは安全な通行に支障をきたすが、危険箇所などの把握と今後の取り組みは。

町長 職員が道路パトロールを行うとともに、建設組合や区長、住民からの情報提供を活用している。



安心して通学できる歩道を！

議員 学校の経年劣化や側溝の蓋の欠損などは安全な通行に支障をきたすが、危険箇所などの把握と今後の取り組みは。

町長 町で管理していくことは財政的にも職員体制的にも困難であり、今後とも地域の皆様に管理をお願いしたい。地域力が低下していく中で、里道以



議員のつぶやき 令和元年9月議会以来の一般質問でした。これからも皆様の声を町政に反映できるようにしっかりと頑張ります。



やすまる しんいちろう
安丸 眞一郎 議員

通学路の安全確保対策は

町長 道路を広げるのは難しい

議員 町で安全対策委員会での立ち上げを検討しては。

町長 本町では通学路の安全確保が大きな課題と認識しているが、家屋などが張り付いている道路をすぐに広げるのは難しい。また、横断歩道の設置は、県の公安委員会が交通量などをもとに判断している。



信号機のない通学路（山隈）

町長 子どもの安全確保の観点から、歩行者や自転車などの転落防止のため、防護柵の設置や建設課による現場確認など、安全確保に努めている。排水溝の構造は石積みで蓋掛けができる構造物ではないため、蓋の設置には大規模な改修工事が必要となり、財



こうの まさゆき
河野 政之 議員

議員 菊池小学校東側の通学路に横断歩道がないため、大型車が多い車道を横断している状況である。町としての対策は。

づき、毎年、県や小郡警察署、町の担当課、学校の校長代表、教育委員会からなる通学路安全推進会議を行っている。また、合同で危険箇所の現地確認を行いながら、対策を進めている。

町長 蓋掛けができる構造物ではない

議員 西大刀洗区の十文字交差点南側道路に沿って流れている大型排水溝に蓋の設置を。

議員のつぶやき 子どもたちが安全に通学できるようにするのが急務だ。



政治的負担が大きい。また、蓋をした場合、雑草などの繁茂は抑制されるが、堆積した土砂などの撤去では現在の水路に比べ作業が困難になる面もある。地元が重機などを借り上げ作業する場合は、町の「下水溝浚せつ事業」の活用を検討してもらいたい。



モニターさんと 意見交換

議会だよりをネットで見るときは、必ずダウンロードしなければならぬので改善をお願いします。



古賀さん
(下高橋)

議会の日程が変わったとき連絡がないのは困ります。町民に対し、変更を周知すべきでは。



松川さん
(富多)

議長通信



12月議会は、改選後初めて開催した定例会であり、一般質問では、新人議員も多岐にわたる行政課題について質問しました。4年度の決算をはじめ、住民生活に直結した重要な議案も提案され、否決した案件も含めて意義のある審議がなされたと実感しています。

議会として行政への監視機能を十分に果たし、議会が表明した意見が町政に反映されるよう、今後も積極的な議会運営に努めます。

議長 高橋 直也

◆ **一般質問**

いろいろな質問があつていろいろ「できない」との回答だった場合に「じゃあ、どうするのか」など、町の具体的な行動が引き出せるように持っていければ良いと思います。

◆ **議会から**

一般質問は「町からの意見や回答を聞き出す」というのが基本だと思います。議会としては、今後の質問のあり方などについて、議論を進めます。

一般質問

その他

◆ 傍聴席でしゃべっている人がいた。静かにするよう注意してもらいたい。

◆ コストコの工事が始まっているが、今のままだと渋滞が激しくなるので対策が必要では。

◆ モニター会議は、多くの議員に囲まれており、発言しにくい面がある。

議会モニターさん募集中

今年4月からの新しいモニターさんを募集しています。定数は8名です。お気軽にお問い合わせください。



対象：18歳以上の町民の方で、議会の仕組み、町政、地域社会の発展などに関心のある方。
可能な限り傍聴や議会中継を視聴できる方。

期間：令和6年4月から2年間。
*報酬はありません

締め切り：2月末日。くわしくは議会ホームページをご覧ください。

お問い合わせ 議会事務局 (0942-77-4112)

12月26日に議会モニターの皆さんと意見交換を行いました。

再調査や確認が必要な意見は議会へ持ち帰り検討のうえ、運営改善や政策提言に生かします。

議会だより

「議員の素顔などを議会だよりで紹介してはどうか」との意見を出していたが、今回、議員の普段着での写真や趣味などの紹介があつてよかった。

◆ **議会から**

ご意見を踏まえ、各議員の協力を得て作成しました。

こんな声も いただきました 傍聴席から

「活発な意見が出され、議会の役割が遂行されている」との、お褒めの言葉をいただく一方で、「質問は要点のみ手短に」との厳しい指摘もありました。参考にいたします。

行政に関する質問は参考になりました。

新人を含め、多種多様な意見が出て良かった。

議員の話が聞きづらい時がある。末尾まではっきりとした言葉で、要点のみ手短に質問してほしい。



国の河川整備計画を明確に



ひらやま けんじ
平山 賢治 議員

町長 見直しを国に要望している

議員

特にダム的事前放流については、今後

町長

具体的なスケジュールは不明だが、大堰地区の被害を緩和するには、筑後川の水位をいかに下げることが課題であり、近年の雨量にもとづく見直しを国に強く要望している。

◆ **議員**

近年の水害を踏まえ、私も11月に上京し、国会議員とともに政府交渉をおこなった。国は河川の整備計画を見直すと言っているが、いつまでに、どのように見直すか分からず住民の不安が続いている。時期を明らかにするように国に強く求めるべきでは。



栄田地区も溢れる寸前に（7月）

◆ **町長**

降雨予測は難しいようだが、線状降水帯の発生も見すえた基準の見直しを要望している。

待機児の現状と対策は

町長 保育士の確保が重要な課題

議員

認可保育園の新設などもあり、今年度当初の待機児はゼロとのことだが、年度途中の状況は。

課長

12月時点では27名で、うちゼロ歳児が16名。保育士の確保が難しいことが主な要因と考える。

議員

自宅待機の家計への独自支援などの検討を。また、保育士の不足の原因として、国が保育の単価を低く抑えていることが

◆ **町長**

人材不足が加速するなかで、保育士の確保は重要な課題であり、国にも機会をもらって要望したい。

◆ **議員のつぶやき**

特に小石原川については、政府は非常ににぶい回答でした。計画の見直しのなかで整備を進めさせないといけません。



広報委員会

広報編集の基本と紙面構成を学ぶ

11/22 福岡県町村議会議長会主催の広報研修会に参加しました。「広報紙制作の基本ポイント」と題して、講師の長岡光弘先生（グラフィックデザイナー）から、読者に情報が伝わる紙面構成、編集、表現についてご指導いただきました。

午後からは、実際の紙面を添削していただき、大刀洗町の議会だよりは、選挙特集の意図を明確にすることや、一般質問のレイアウトなどについてアドバイスをいただきました。

今後、他議会の紙面も参考にしながら、インデックスや表紙の工夫など、改善に努めたいと思います。



ここをまかす
議会広報の充実を図るため、ホームページや動画など、多様な広報手段の活用・連携に向け、先進地調査や研修などの活動に取り組みます。



平山委員長

視察を受け入れました



吉野ヶ里町議会の皆さんと

全国各地の議会からお越しいただき、議会改革や広報活動について活発に意見交換を行いました。

11/7 佐賀県吉野ヶ里町

11/8 // みやき町

11/18 神奈川県葉山町

議員研修



10月に新しい議会構成となったことから、11月に6名の新人議員向け研修会をひらき、経験の長い議員が地方自治法や議会の権限、責務などについて説明し、疑問点などを出し合いました。

また、全議員で議会基本条例に関する研修もおこない、自由討議や政策提言の充実の必要性を再確認しました。

手話通訳あります

本会議などに手話通訳者を配置できます。

お問い合わせ

議会事務局

TEL 77-4112 (FAX 同)



声の議会だよりお届けします

議会だよりの全文朗読をCDに収録して自宅にお届けします。

お問い合わせ

社会福祉協議会 TEL 77-4877

総務文教厚生委員会

定額タクシー事業の実績は

11/20 定額タクシー事業(ひばり号)の、①事業導入の背景と経緯、②事業内容と成果、③今後の方向性についての説明を受け、事業内容を検証しました。

タクシーの運行時間、運賃などについては利用者の満足度が高いものの、運行エリアについては、満足度が低くなっていること。また、契約した3つのタクシー事業者の事務所が町外なので、配車料金が負担になっていることが課題とのことでした。

今後、住民の足を確保するためには、事業者への負担軽減も検討していく必要があるとの結論になりました。



ここをまかす
5年度は公共交通計画の調査を行い、ひばり号の配車料金が課題となっていることを確認しました。今後、課題解決に向け研究します。



松本委員長

建設経済委員会

小石原川ダム、江川ダムを調査

11/21 江川・小石原ダムの調査を行いました。寺内ダムを含めた3つのダムの連携により、下流領域の洪水調整や渇水時の水の確保など重要な役割を果たしていることを確認しました。

昨年7月の豪雨では、ダムに貯水したことが河川の氾濫防止に大きく寄与したとの説明を受けました。



● 小石原川ダム豆知識 ●

小石原川、江川ダム上流の朝倉市、東峰村にまたがって建設された多目的ダム。洪水調節、流水の正常な機能維持、新規利水が目的。九州随一の高さを誇るロックフィル型。

ここをまかす
今後は、町のため池浸せつや災害の復旧状況などを引き続き調査研究し、被害の防止に取り組めます。



古賀委員長

私たちの一票が大切



山隈 安丸 颯太さん(18歳)

Q 目標や夢はありますか。

A 工業用ロボットなどの物造りをしていきたいので、大学進学に向けて勉強をがんばっています。夢は、さまざまな業種の流れ作業をもっと楽にできるロボットを開発することです。

Q 選挙には興味がありますか。

A はい。今はまだ学生ですが、数年もすれば直接自分に影響があるので、必ず投票には行きたいです。選挙に行かないと何も変わらないと思うので、1票が大切だと思います。投票先は、テレビなどで公約を見たり、説得力のある言葉を使う人、議員として仕事を

Q 大刀洗町をどう思いますか。

A とても住みやすいです。特に人が温かいし、福祉や教育に力を入れているところがいいと思います。のどかな風景に心が癒されているので、このままがいいです。

Q 議会や行政に望むことは。

A 街灯が少ないので、もっと増やしてほしいです。自分は慣れているけど、怖いなと思っている人が多いと思うから。

自分の目標も望むことも『人のために』という思いが根底にある素晴らしい方でした。



聞き手から
(白根)

インターネット配信やってます



ここをクリック

パソコンやタブレット、スマートフォンからご覧いただけます

次回定例会の予定

3月4日(月)～
19日(火)

一般質問

3月12日(火)、13日(水)

お問い合わせ
☎77-4112(議会事務局)

編集後記

新人議員として2回目の編集作業でしたが、広報委員の5名で何とかまとめることができました。

今後よりわかりやすく、親しみを感じる紙面を目指してがんばりますので、ご意見を遠慮なくお寄せください。今後の広報活動にフルに活用します。

(大石)

広報委員長 平山 賢治
副委員長 大石 純
委員 中村 竜博
委員 平田 康雄
委員 白根 穂



議会 Facebookも更新中



QRコードからアクセス

